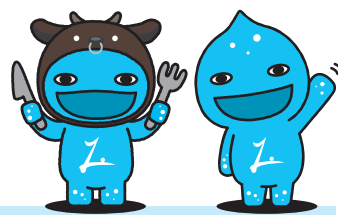


「美郷に泊まろうキャンペーン」を実施します!

新型コロナウイルス感染症に関する経済対策の一環として、町内宿泊施設で使用できる「美郷町プレミアム付宿泊券」を発売します。お得な内容となっていますので、町内宿泊施設に泊まる機会が少ない町民の皆さんも、この機会にぜひ美郷の魅力をご体験ください。

なお、この宿泊券は秋田県内在住の方であれば、どなたでも購入することができます。数に限りがありますので、下記の内容をご確認のうえ、お早めにお申し込みください。



- 4,000円分の宿泊券を1枚2,000円で発売します。
※1人につき5枚まで購入できます。
- さらに、宿泊券1枚につき、美郷町地域応援商品券・地域応援食事券(応援券)を1,000円分お渡しします。

例:10,000円で宿泊券を5枚購入した場合

利用できる
金額

宿泊券20,000円(4,000円×5枚)
応援券 5,000円(1,000円×5枚)
合計25,000円 ※15,000円もお得!

購入
方法

- ①はがきに必要事項を記入のうえ、美郷町プレミアム付宿泊券事務局までお送りください。
- ②郵便局の払込用紙をお送りしますので、購入代金をお支払いください(振込手数料等は一切掛かりません)。
- ③簡易書留により、美郷町プレミアム付宿泊券と応援券をお送りします。

発売日等の詳細については、10月3日(土)の秋田魁新報の新聞広告または町ホームページ等でご確認ください。

宿泊券に関するお問い合わせ●美郷町プレミアム付宿泊券事務局 ☎018(862)2300
応援券に関するお問い合わせ●町商工観光交流課 ☎0187(84)4909



「臥龍」1945年 大田区立龍子記念館所蔵

期間●10月31日(土)~11月29日(日) 会場●美郷町学友館

平成17年11月に締結した美郷町と東京都大田区の友好都市提携が15周年を迎えようとしています。これを記念し、大正から戦後にかけて同区を拠点に活躍した日本画家 川端龍子の展覧会を開催します。ことしで生誕135年となる川端龍子は、従来の日本画にとらわれないテーマと色彩、そして規格外の大きさで作品を発表し続け、「風雲児」と評された人物です。大田区立龍子記念館の特別協力により、その画業を振り返ります。

開館時間●午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日●毎週月曜日(ただし、月曜日が祝日の場合は翌日)

観覧料●一般:500円(10名以上の団体は1名につき400円)、高校生以下:無料

新型コロナウイルス感染症対策を実施しますのでご協力をお願いします

- 発熱や風邪症状のある方の入場はご遠慮ください。
- 必ずマスクを着用してください。
- 名簿に氏名等の記入をお願いします。
- 手指の消毒にご協力をお願いします。
- 混雑防止の観点から入場制限をする場合があります。
- 非接触型の検温を実施します。
- 10名以上で入場する場合は事前に下記へご連絡ください。

かわ
ばた
りゅう
し
川端龍子

—風雲児の日本画—

美郷町・大田区友好都市提携15周年記念特別展

問●美郷町学友館 ☎0187(84)4040

美郷町 × ヨネックス株式会社 美郷中学校ソフトテニス教室を開催します！



ヨネックス株式会社と締結している包括連携協定に基づき、美郷中学校ソフトテニス部員を対象にしたソフトテニス教室を次の日程で開催します。一般の方も自由に参観することができますので、マスク着用などの感染症対策をしたうえで、ぜひご来場ください。



■林田 和樹選手

日 時 ●10月13日(火) 午前9時~午後3時30分
会 場 ●美郷中学校テニスコート(校舎南側) ※雨天時は美郷町総合体育館リリオス
講 師 ●ソフトテニストッププレイヤー 全日本(2020)ナショナルチーム
 ヨネックス株式会社 林田 和樹 選手

問●町教育委員会 生涯学習課 スポーツ振興班 ☎0187(84)4916

地元に泊まろう

COLUMN
WINDS
コラム

風

美郷町長
松田知己

まずは秋田県初の内閣総理大臣の誕生、誠におめでとうございます。新型コロナウイルスはじめ困難な課題が山積している状況の中、菅内閣総理大臣には快刀乱麻を断つご活躍を心から期待を申し上げます。

皆さんご認識のとおり、菅内閣総理大臣は総務大臣時代にふるさと納税制度を創設するとともに、官房長官時代には地方創生の推進など、一貫して地方に目を向けた政策推進に関わっていらっしやいました。今後とも「地方あって都市部あり」とのご認識のもと、地方創生の推進を後押ししていただきたいと思っています。

さてその地方創生、核心は地方が元気になることです。元気の出し方はいろいろあって、そ

それぞれの自治体がアイデアを凝らして推進しているところですが、肝心なことはそこに住んでいる私たちがいかに地元を愛し、いかに地元を語れるかということではないかと思えます。地元の良いさを語れない地域に、誰が魅力を感じてくれるのか、足を運んでくれるのか、ということ

美郷町では、10月より「美郷に泊まろうキャンペーン」という企画を展開します。プレミアム付宿泊券を販売し、町内の宿泊施設に割安にお泊りいただくとともに、町内で食事や買い物をしていただくというものです。詳細は10月3日に発表する予定です。この企画、一見すると町外向けに見えるかも知れませんが、そうではありません。

町内向けでもあります。つまり、町民にとって身近過ぎて普段は宿泊しない施設に、この企画で割安で泊まってもらい、地元の良いさを実感してもらおうという企画でもあります。町民みならず、是非ともご利用いただき、地元をさらに語れる体験に繋がっていただきたいと思います。ちなみに財源となっているのは、内閣府から交付される「地方創生臨時交付金」です。

地域を語ることは己を知ることでもあります。みなさんで美郷の地をよく知り、みなさんで外に向かって美郷を発信していきましょう。もちろん私もがんばります。なんて言っちゃって、己を知る(知己)という名前です。笑



美郷カレッジであいさつをする松田町長